

出席

古城佳子、長有紀枝、亀山康子、山田高敬、羽場久美子

欠席

大芝亮、我部政明、鈴木基史、竹中千春

議事次第

1. 世話人の古城先生より、国際政治分科会の在り方について説明があった。

2. 委員の選出が行われた。

国際政治分科会

鈴木基史 委員長

山田 高敬 副委員長

長 有紀枝 幹事

亀山 康子 幹事

羽場 久美子 幹事

3. 3年間の活動として、次のようなことが行われる旨、話し合われた。

・シンポジウム、提言・報告、学術の動向への投稿など、学術会議の活動について、一期3年間の間に何らかの活動に携わることが求められる。

・シンポジウムのやり方は、分科会から提起し、分科会主催、あるいは分科会と大学の会議（科研など）の共同主催（共催はない）、学会との共同主催ないし学会パネルへの参加、後援申請などがある。ただし後援申請は、分科会で申請することは多くない。通常は、分科会主催ないし共同主催。

・予算は原則として学術会議からは下りないので、それぞれ自前で負担する形となる。

（ただし大型の国際会議については事前に応募申請すると、年6-8件程度、学術会議と大型国際学会の共同主催として承認される。その場合には、通常会場費の一部を数百万円程度まで支給される。）

・シンポジウムを分科会主催（共同主催）で行う場合には、少なくとも複数名が、分科会のメンバーから出る必要がある。

4. その他。

次回の会合として、2018年3月2日午後（仮）あたりをめどとして、第2回の分科会を開く予定であることが確認された。

具体的には構成員の出席確認をもって決定される。

以上

(文責 羽場久美子)